

平成 31 年 4 月 18 日  
内閣サイバーセキュリティセンター

## 重要インフラにおける情報共有件数について（2018 年度）

「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画」に基づき、内閣官房(NISC)、関係省庁、関係機関及び重要インフラ事業者等との間で行われた情報共有の実施状況は以下のとおり。

(単位:件)

実施形態	FY26 計	FY27 計	FY28 計	FY29 計	FY30				計
					1Q	2Q	3Q	4Q	
重要インフラ事業者等からNISCへの情報連絡(※)	124	401	856	388	69	50	60	44	223
関係省庁・関係機関からのNISCへの情報共有	27	52	41	19	0	1	3	3	7
NISCからの情報提供	38	44	80	54	7	17	8	11	43

※1) 重要インフラ事業者等からNISCへの情報連絡の事象別内訳は以下のとおり。

事象の種類		FY26 計	FY27 計	FY28 計	FY29 計	FY30				計	
						1Q	2Q	3Q	4Q		
未発生	予兆・ヒヤリハット	9	75	330	80	7	8	8	4	27	
発生した事象	機密性を脅かす事象 情報の漏えい	9	15	30	15	4	4	2	3	13	
	完全性を脅かす事象 情報の破壊	14	52	47	20	5	7	3	2	17	
	可用性を脅かす事象 システム等の利用困難	38	86	80	143	21	20	29	27	97	
	上記につながる事象	マルウェア等の感染	27	111	289	65	9	2	4	2	17
		不正コード等の実行	3	11	10	13	2	1	0	1	4
		システム等への侵入	12	27	26	17	6	1	3	4	14
	その他	12	24	44	35	15	7	11	1	34	

※2) 上記事象における原因別類型は以下のとおり。(複数選択)

事象の種類		FY26 計	FY27 計	FY28 計	FY29 計	FY30				計
						1Q	2Q	3Q	4Q	
意図的な原因	不審メール等の受信	6	83	546	89	16	5	9	6	36
	ユーザID等の偽り	7	8	1	4	2	1	0	0	3
	DoS攻撃等の大量アクセス	25	47	23	31	6	4	5	2	17
	情報の不正取得	13	8	14	16	2	5	1	2	10
	内部不正	0	2	0	4	1	0	0	0	1
	適切なシステム等運用の未実施	4	10	19	15	4	1	7	2	14
偶発的な原因	ユーザの操作ミス	0	10	15	23	4	1	4	1	10
	ユーザの管理ミス	2	5	8	13	5	0	1	0	6
	不審なファイルの実行	1	51	243	42	10	5	1	0	16
	不審なサイトの閲覧	1	49	29	20	1	1	1	1	4
	外部委託先の管理ミス	10	12	20	41	11	9	5	4	29
	機器等の故障	7	17	22	32	8	8	7	4	27
	システムの脆弱性	9	29	56	36	7	6	5	1	19
他分野の障害からの波及	1	5	0	10	2	0	1	3	6	
環境的な原因	災害や疾病等	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他の原因	その他	9	22	34	29	6	7	8	8	29
	不明	43	105	92	57	10	9	14	13	46

(注) FY:年度、Q:四半期